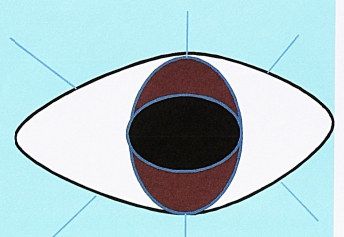


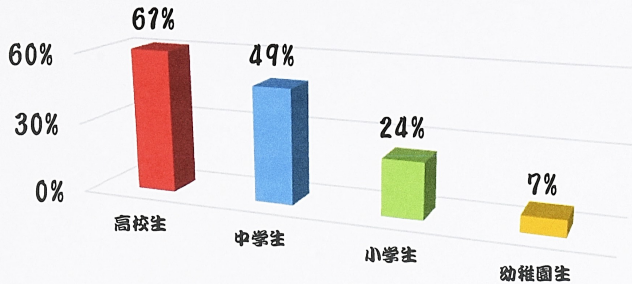
近年の視力低下



動機:

近年では子供から高校生までの視力低下が問題となってきています。過去と比較してどうなのが気になりました。

裸眼視力0.7未満

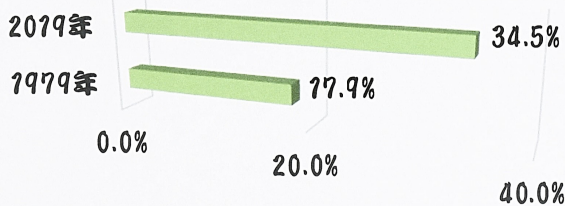


左のグラフから見てわかるとおり視力が低いのは高校生だけではなく幼稚園生～中学生までいます。縁が無かったと思っていた幼稚園生も7%います。

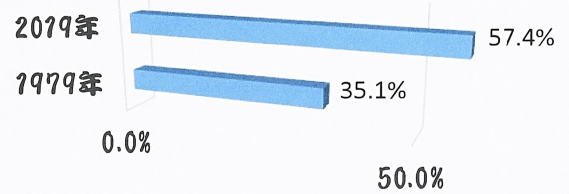


もっと詳しく

小学生の視力1.0未満の割合



中学生の視力1.0未満の割合



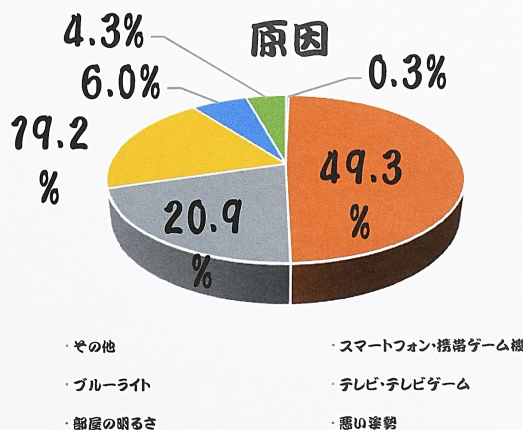
高校生の視力1.0未満の割合



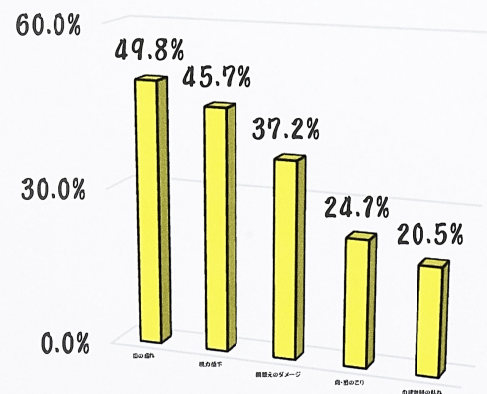
視力1.0未満の小、中、高生は1979年と2019年の比較でいずれも15%程度増えていることがわかる。特に、中学生の段階で20%以上増えており、多くの人がスマホを持ち始めるからだと予測できる。

結論

人が視力を失うのには、さまざまな理由があり、主に右側に書いてある通りになっている。スマートフォンに関してブルーライトも高くなっている。また、そのスマホで使われるブルーライトによって、右側の2つ目の図のような影響を子どもにあたえている。近年のインターネットの利用が必須になってくる世の中では、視力の低下を防ぐためにスマートフォンなどの使い方も工夫していかなければならない。



ブルーライトは子どもにどのような影響を与えますか？



参考 【実は危険！？】眼科医の7割以上が「ブルーライトカット眼鏡は...」 <https://primes.jp/main/html/rd/p/000000005.200051432.html>
近視を放置するリスク <https://acuvuevision.jp/memamori/topics/kinshi1>
最新データから見る小中高生の視力低下と原因 <https://www.shiryoku1.5.jp/sightdata>

